

令和5年度上期秋田支部事業報告

【KPI】①サービススタンダード*の達成状況
②現金給付等の申請に係る郵送化率

①	目標	100%	実績	100%(R5.9)	前年同期	100%	参考 4年度実績	100%
②		96.0%		91.4%(R5.9)		92.5%		92.0%

【令和5年度上期の主な取組み】

① サービススタンダードの達成状況

- 未処理防止のため、申請書の管理や進捗管理を徹底した。
- 新業務システムによる、新たな業務フローを踏まえた事務処理体制を整備した。

② 現金給付等の申請に係る郵送化率

- 各種広報や研修会等により事業主や加入者へ周知した。
- 加入者の利便性向上のため、全ての申請が郵送で手続きが完結できるよう、研修等で電話対応のスキルアップを図った。
- 申請書郵送セットの配置の協力依頼を実施した。（医療機関、義肢製作所、社会保険労務士等）

【令和5年度下期の施策】

① サービススタンダードの達成状況

- 上期に引き続き、申請書の管理や進捗管理を徹底する。
- 新業務システムによる、新たな業務フローを踏まえた事務処理体制を強化し、サービススタンダードの達成と適正かつ迅速な保険給付を実施する。

② 現金給付等の申請に係る郵送化率

- 各種広報により事業主や加入者へ周知する。
- 加入者の利便性向上のため、全ての申請が郵送で手続きが完結できるよう、電話対応時のスキルアップを目指した研修等を実施する。
- 申請書郵送セットの配置の協力依頼を実施する。（医療機関、義肢製作所、社会保険労務士等）
- 退職者の任意継続保険制度利用率が高い事業所に、任意継続資格取得申請の郵送セットを配布する。

*サービススタンダード：現金給付の支給申請の受付から給付金の振込みまでの期間を10営業日以内とする

【KPI】①社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率*
②協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額

①	目標	対前年度以上 (0.190%)	実績	0.235% (R5.9)	前年同期	0.169%	参考 4年度実績	0.190%
②		対前年度以上 (5,508円)		6,541円 (R5.9)		4,493円		5,508円

【令和5年度上期の主な取組】

KPI①・②共通

- 点検員のスキルアップ
 - ・ 勉強会及び点検員の面談指導を実施した。(毎月)
 - ・ 外部講師によるスキルアップ研修を実施した。(9月)
 - ・ 他支部査定事例、高額査定事例を活用し、点検員のスキルアップを図った。(毎月)
- 支払基金との連携
 - ・ 協議会を開催し、疑問点の確認や支部間差異の解消に努めた。(毎月)
- 進捗管理の徹底
 - ・ 状況報告と実績向上に向けた対策を検討した。(毎月)

【令和5年度下期の施策】

KPI①・②共通

- 他支部査定事例、高額査定事例を活用し、点検員全体のスキルアップを引き続き図る。
- 勉強会や研修会を通して、定期的に新しい情報を取得する。(研修会は上期・下期の年2回実施)
- 支部間差異と思われる事例は積極的に支払基金と協議を行い、支払基金の審査基準の差異解消を求めながら、両者の審査精度の向上を図る。

*査定率=レセプト点検により査定(減額)した額÷協会けんぽの医療費総額

【KPI】柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位*以上、かつ月15日以上の施術の申請割合

目標	前年度以下 (0.98%)	実績	0.99% (R5.9)	前年同期	0.99%	参考 4年度実績	0.98%
----	------------------	----	-----------------	------	-------	-------------	-------

【令和5年度上期の主な取組み】

- 多部位かつ頻回施術にかかる申請について、加入者あてに文書照会を実施した。(令和5年度上期照会件数 1,280件)
- 多部位かつ頻回施術の申請が多い施術所について、柔道整復施術療養費審査委員会へ情報提供を行い、重点審査を実施した。
- 各種広報により、柔道整復施術の受診の仕方や制度の仕組みを周知した。

【令和5年度下期の施策】

- 多部位かつ頻回施術にかかる申請について、加入者あてに文書照会を実施する。
- 多部位かつ頻回施術の申請が多い施術所について、柔道整復施術療養費審査委員会へ情報提供を行い、重点審査を実施する。
- 各種広報により、柔道整復施術の受診の仕方や制度の仕組みを周知する。

*3部位：1回の申請について施術箇所が3箇所以上

【KPI】①日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
 ②返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率

①	目標	対前年度以上 (95.42%)	実績	93.34% (R5.9)	前年同期	95.06%	参考 4年度実績	95.42%
		対前年度以上 (88.5%)		66.02% (R5.9)		39.13%		88.50%
②								

【令和5年度上期の主な取組み】

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
- 文書催告は資格喪失処理から一定期間内に2回実施した。電話催告は本人と事業所双方に実施した。
 - 保険証未回収事業所データを活用した回収依頼文書を送付した。（令和5年9月 100事業所）
 - 広報誌やメルマガでの周知を実施した。（令和5年4月社会保険あきた、7月納入告知書同封チラシ、4月・7月メルマガ）
- ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率
- 電話、文書、弁護士名による早期催告、法的手続（支払督促2件）を実施した。
 - 未納者、分割納付者の管理の徹底と納期限を過ぎた場合の早期催告を励行した。

【令和5年度下期の施策】

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
- 文書催告、電話催告を確実に実施する。
 - 保険証未回収事業所データを活用した回収依頼文書を送付する。（令和6年3月実施予定）
 - 広報誌やメルマガでの周知を実施する。
- ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率
- 電話、文書、弁護士催告等ステップを踏んだ早期アプローチを実施する。必要に応じて法的手続を実施する。
 - システムを活用したスケジュール管理を徹底する。

【KPI】被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率

目 標	96.7%	実 績	なし	前年同期	なし	参考 4年度実績	96.4%
-----	-------	-----	----	------	----	-------------	-------

【令和5年度上期の主な取組み】

下期から事業開始のため、上期については取組みなし。

【令和5年度下期の施策】

- 未送達事業所の所在地調査による再送達を徹底する。
- 本部による文書勧奨後、支部から電話勧奨及び文書勧奨を実施する。
- 経年で未提出となっている事業所について傾向分析等を行い、提出勧奨を実施する。

- ①生活習慣病予防健診実施率
 【KPI】②事業者健診データ取得率
 ③被扶養者の特定健診実施率

①	目標	55.7%	実績	30.9%(R5.9)	前年同期	29.2%	参考 4年度実績	55.2%
②		22.2%		9.2%(R5.9)		7.1%		20.9%
③		36.4%		10.3%(R5.9)		11.2%		28.3%

【令和5年度上期の主な取組み】

- ① 生活習慣病予防健診受診率
- 健診費用自己負担額の減額 (7,169円→5,282円)
 - 健診機関の新規委託契約 6件
- ② 事業者健診データ取得率
- 四者連名文 (労働局・秋田県商工労働部・秋田県健康福祉部・協会けんぽ秋田支部) による同意書やデータの提出勧奨
 - 外部委託による同意書取得、紙媒体のデータ入力
- ③ 被扶養者の特定健診受診率
- 協定を締結している大仙市の加入者へ特定健診とがん検診の地域別の同時実施の受診勧奨

【令和5年度下期の施策】

- ① 生活習慣病予防健診受診率
- 集合健診を2か所で実施
 - 新規の委託契約
- ② 事業者健診データ取得率
- 支部職員による電話、文書、訪問による勧奨活動の強化
 - 四者連名文 (労働局・秋田県商工労働部・秋田県健康福祉部・協会けんぽ秋田支部) による同意書の提出勧奨
 - 外部委託による同意書取得、紙媒体のデータ入力
- ③ 被扶養者の特定健診受診率
- 協会主催集合健診を自己負担「0円」、オプション項目を追加した利便性の良い商業施設で実施 (10・11月秋田市、由利本荘市、大館市、大仙市、横手市で計9日間、令和6年2月秋田市で実施予定)
 - 翌年度40歳となる特定健診対象者に乳がん自己検診の媒体とともに受診勧奨活動
 - ラジオ広告や経年的未受診者と受診券の使用期限を強調した受診勧奨

【KPI】①被保険者にかかる特定保健指導実施率
②被扶養者にかかる特定保健指導実施率

①	目標	35.0%	実績	12.5% _(R5.9)	前年同期	14.4%	参考 4年度実績	32.6%
②		16.0%		3.2% _(R5.9)		3.5%		17.2%

【令和5年度上期の主な取組み】

- ① 被保険者にかかる特定保健指導実施率
- 委託先の拡大（5か所）
 - ICTを活用した積極的な遠隔保健指導の実施
 - 保健指導者の2名補充
 - 保健指導者の研修内容の充実を図り、質の向上に努めた。
- ② 被扶養者にかかる特定保健指導実施率
- 利便性のよい実施機関の開拓

【令和5年度下期の施策】

- ① 被保険者にかかる特定保健指導実施率
- 外部委託先（契約機関）に対して第四期特定保健指導に関する勉強会の開催
 - 実施機関の新規契約と拡大のための営業活動
 - ICTを活用した遠隔保健指導の外部委託の実施
- ② 被扶養者にかかる特定保健指導実施率
- 委託先の拡大集合健診当日分割実施（秋田県総合保健事業団）
 - 集合健診後の結果配布による特定保健指導の実施（2日間県内2か所）
 - 利便性のよい実施機関の開拓

【KPI】受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合

目標	13.1%	実績	11.07% _(R5.9)	前年同期	9.41%	参考 4年度実績	9.8%
----	-------	----	--------------------------	------	-------	-------------	------

【令和5年度上期の主な取組み】

- 事業主、担当者に対する広報誌等による積極的な広報
- 医療機関にて健診当日、血圧が要治療域以上の対象者に対してリーフレット配布による受診勧奨
- 血圧、血糖、LDLの要治療域と重症域に加え、eGFR値（腎臓の推算糸球体濾過量）が低下した者に対し、外部委託先（株式会社エム・エイチ・アイ）からの文書、電話による受診勧奨
- 保健指導者の研修内容の充実を図り、受診勧奨を強化

【令和5年度下期の施策】

- 事業主や管理職へ従業員に対する広報誌等による受診勧奨の協力依頼
- 血圧、血糖、LDLの要治療域と重症域に加え、eGFR値が低下した者に対し、外部委託先（株式会社エム・エイチ・アイ）からの文書、電話による受診勧奨
- 保健指導者の研修内容の充実を図り、受診勧奨を強化
- 全事業所に対し、健診案内に受診勧奨ポスターの同封

【KPI】健康経営宣言事業所数

目 標	1,550事業所	実 績	1,611事業所 (R5.9)	前年同期	1,526事業所	参考 4年度実績	1,587事業所
-----	----------	-----	--------------------	------	----------	-------------	----------

【令和5年上期の主な取組み】

- 秋田県トラック協会と連携し、トラック協会会員事業所への勧奨を実施
- 季節の健康（広報紙）の送付、宣言後アンケート等によるフォローアップの実施
→アンケートの回答に対して必要に応じ電話等で再フォロー
- 事業所カルテの送付（健診受診者数10名以上の事業所）
- 宣言後1年以上が経過した事業所へ「健康経営宣言取組状況振り返りシート」を送付
→取組状況の振り返りに伴い、宣言項目の定量化・定性化を図っていただくことで自社でのPDCAサイクルを回していただくようフォローを実施
- オンライン運動講座の実施
- 塩分摂取量調査を28事業所に実施

【令和5年度下期の施策】

- 引き続き「健康経営宣言取組状況振り返りシート」や運動講座を活用し、宣言事業所へのフォローを行う。
- 振り返りシート未提出の事業所やフォローが必要な事業所については、文書に加えて訪問や電話等によるフォローを行う。
- 引き続き秋田県トラック協会と連携を図り、トラック協会会員事業所への勧奨を行う。
- 塩分摂取量調査に協力いただいた事業所へ結果のフィードバックを行う。集計結果は分析し、来年度以降の事業検討に活用する。

【KPI】全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合

目標	56.5%	実績	56.99% (R5.9)	前年同期	55.16%	参考 4年度実績	56.56%
----	-------	----	---------------	------	--------	-------------	--------

【令和5年度上期の主な取組み】

各種紙媒体による広報

広報媒体	健康保険あきた (納入告知書同封チラシ)	約1.6万部 (毎月)
	まめだすか (健康保険委員機関紙)	約2千部 (四半期1回)
	健康保険はやわかりガイド (制度説明リーフレット)	約2千部

広報媒体	社会保険あきた (秋田県社会保険協会広報紙)	約8千部 (偶数月)
	秋田市体育協会会報 フェア	秋田市内中心に 約5.3万部
	秋田市スポーツ少年団・秋田市中 学校体育連盟合同会報	秋田市内中心に 約3.1万部

WEB媒体を用いた広報

- ホームページを通じた広報
- メールマガジン (まメールだすか) 配信 (9月11日配信数2,667件)

【令和5年度下期の施策】

各種紙媒体による広報

- 「健康保険あきた」、「まめだすか」、「社会保険あきた」を引き続き定期的に発行

WEB媒体を用いた広報

- 上期に引き続き、支部ホームページを通じた広報を実施
- メールマガジン (まメールだすか) 配信 (10月11日配信数2,670件)

【KPI】ジェネリック医薬品の使用割合

目標	前年度以上 (84.0%)	実績	84.8% (R5.8)	前年同期	83.1%	参考 4年度実績	84.0%
----	------------------	----	--------------	------	-------	-------------	-------

【令和5年度上期の主な取組み】

- 医薬品実績リストを作成し県薬剤師会に情報提供。その後、県内503薬局に対して医薬品実績リスト及び見える化ツール（薬局ごとの使用割合等が見える化したもの）を送付（令和5年4月本部提供分）
- 軽減額通知サービスの実施（令和5年8月）
- 医薬品実績リストのホームページへの掲載（令和5年4月本部提供分）
- 令和5年9月より秋田県内の保育所を起点としたジオターゲティング広告を実施

【令和5年度下期の施策】

- 医薬品実績リストを作成し、県医師会及び県薬剤師会に情報提供。その後、県内医療機関及び薬局に対して医薬品実績リスト及び見える化ツール（医療機関ごとの使用割合等が見える化したもの）を送付予定（令和5年10月本部提供分）
- 軽減額通知サービスの実施（令和6年2月）
- 医薬品実績リストのホームページへの掲載（令和5年10月本部提供分）
- ジェネリック医薬品 Q & A 冊子をセットしたお薬手帳ホルダーを使用した使用促進（健康経営宣言事業所を対象に広報実施）
- 令和5年9月から令和5年11月まで秋田県内の保育所を起点としたジオターゲティング広告を実施

【KPI】効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信

目標	意見発信の実施	実績	実施	前年同期	実施	参考 4年度実績	実施
----	---------	----	----	------	----	-------------	----

【令和5年度上期の主な取組み】

● 医療提供体制に係る意見発信

二次医療圏・傷病・診療行為別の医科レセプトデータを用い、地域医療構想調整会議等で各医療圏ごとの患者流出入状況について説明を行った。

【令和5年度下期の主な取組み】

- 効果的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、引き続き各種会議の場において、医療データを活用した効果的な意見発信ができるようデータ分析を進める。

【令和5年度上期の主な取組み】

- 秋田大学との共同研究
 - ・ 調査研究フォーラムにて、「秋田県トラック協会とのコラボヘルス事業の事業評価」にかかる分析結果をポスター発表
 - ・ トラックドライバーを対象とした生活習慣に関するアンケート調査を実施
- 受動喫煙対策
 - ・ 6月4日（日）世界禁煙デーフォーラムの開催（秋田県、秋田県医師会、秋田・タバコ問題を考える会と共同）
 - ・ 三次喫煙に関する啓発ポスター・ステッカーを作成
- ヘルスリテラシー
 - ・ メールマガジン読者限定で、フリーアナウンサーの相場詩織さんが実践する健康づくり動画（運動）を配信
 - ・ ホームページへ健康コラム・レシピを掲載
 - ・ 秋田支部公式YouTubeチャンネルへ過去に作成した動画を掲載し、メールマガジンや広報誌等で広報

【令和5年度下期の施策】

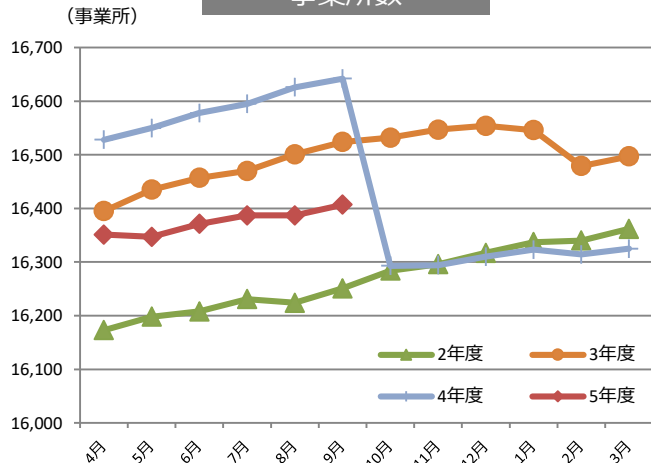
- トラックドライバーを対象としたアンケート結果を集計し、回答者や回答事業所へのフォローを実施予定
- 引き続き、YouTube掲載動画を活用し、動画広告や啓発広報を実施
- 引き続き、メールマガジン読者限定で、フリーアナウンサーの相場詩織さんが実践する健康づくり動画（運動）を配信
- 引き続き、健康コラムやレシピをホームページへ掲載（各6回）
- 三次喫煙に関する啓発ポスター及びステッカーを秋田市内の事業所を対象に配布

秋田支部概況（基礎データ）

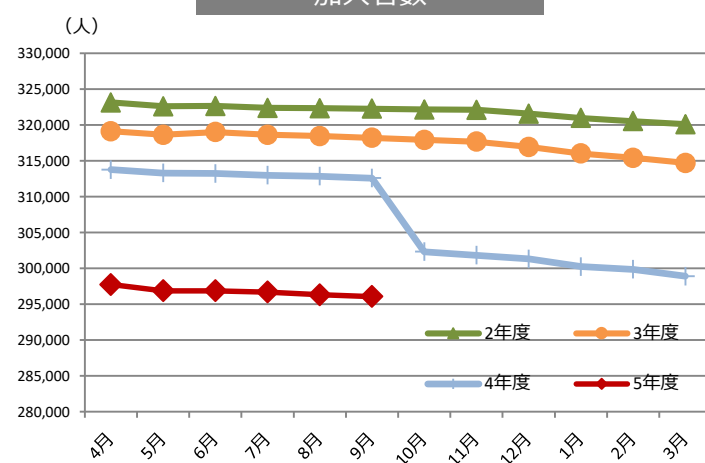
適用関係の推移

	事業所数 (件)		加入者数 (人)		被保険者数 (人)		被扶養者数 (人)		平均標準報酬月額 (円)	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
2年度平均	16,268	1.38%	321,896	▲1.66%	203,876	▲0.85%	118,020	▲3.02%	243,008	0.36%
3年度平均	16,495	1.39%	317,562	▲1.35%	202,972	▲0.44%	114,590	▲2.91%	245,602	1.07%
4年度平均	16,448	▲0.28%	306,936	▲3.35%	198,348	▲2.28%	108,588	▲5.24%	251,504	2.40%
5年度平均	16,375	▲0.44%	296,765	▲3.31%	193,647	▲2.37%	103,119	▲5.04%	255,633	1.64%
4月	16,351	▲1.07%	297,748	▲5.11%	193,764	▲4.26%	103,984	▲6.64%	254,643	2.73%
5月	16,347	▲1.23%	296,877	▲5.24%	193,703	▲4.40%	103,174	▲6.78%	254,549	1.21%
6月	16,371	▲1.25%	296,884	▲5.22%	193,823	▲4.43%	103,061	▲6.67%	254,433	3.01%
7月	16,387	▲1.25%	296,689	▲5.21%	193,749	▲4.44%	102,940	▲6.61%	255,240	3.40%
8月	16,387	▲1.44%	296,319	▲5.28%	193,531	▲4.50%	102,788	▲6.73%	255,908	3.72%
9月	16,407	▲1.41%	296,075	▲5.28%	193,311	▲4.55%	102,764	▲6.63%	259,026	4.64%

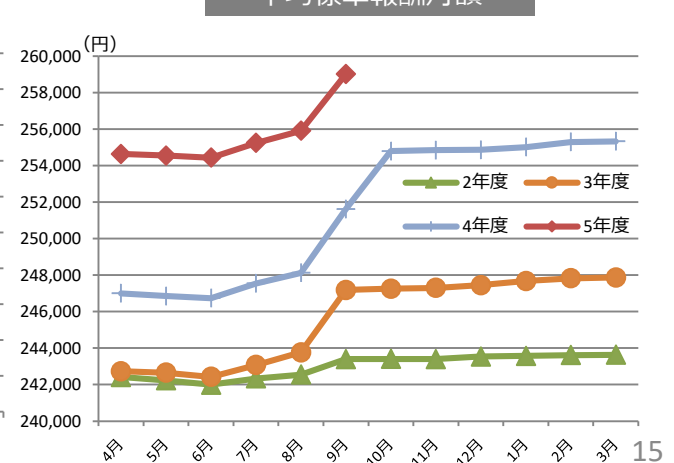
事業所数



加入者数



平均標準報酬月額

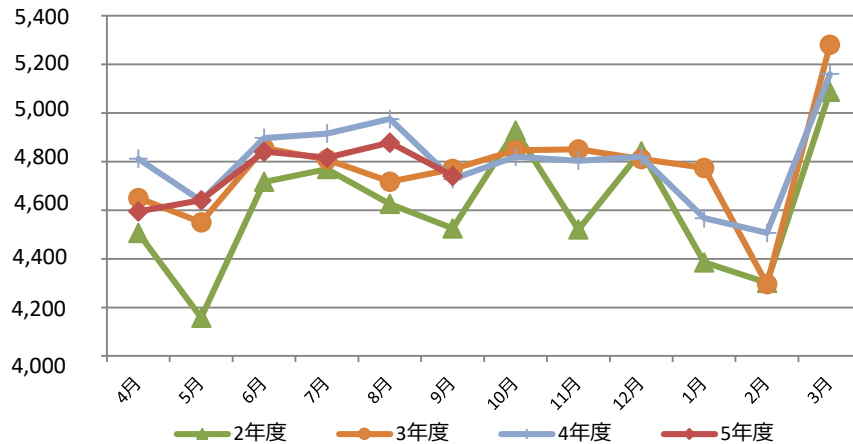


保険給付費と1人当たり医療費の推移

	保険給付費 (百万円)		加入者1人当たり 医療費 (円)		入院 (円)		外来 (円)		歯科 (円)	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
2年度 平均	4,614	▲1.87%	16,777	▲0.77%	4,888	▲1.06%	10,121	▲1.48%	1,768	4.30%
3年度 平均	4,768	3.33%	17,536	4.52%	5,129	4.92%	10,614	4.88%	1,792	1.40%
4年度 平均	4,804	0.76%	18,351	4.65%	5,090	▲0.76%	11,446	7.83%	1,815	1.26%
5年度 平均	4,752	▲1.08%	18,653	1.65%	5,298	4.09%	11,550	0.91%	1,805	▲0.52%
4月	4,595	▲4.51%	18,035	0.01%	5,366	3.70%	10,844	▲1.73%	1,825	0.08%
5月	4,641	0.05%	18,213	5.12%	5,340	5.73%	11,120	5.07%	1,753	3.61%
6月	4,841	▲1.15%	18,954	3.58%	5,318	▲0.28%	11,707	6.31%	1,930	▲1.30%
7月	4,816	▲2.03%	18,882	1.72%	5,395	2.44%	11,654	2.39%	1,833	▲4.27%
8月	4,878	▲1.96%	19,126	1.87%	5,319	10.18%	12,073	▲1.04%	1,735	▲0.79%
9月	4,741	0.27%	18,710	4.07%	5,052	1,148%	11,901	1.88%	1,757	▲0.49%

保険給付費

(百万円)



加入者1人当たり医療費

(円)

